

2022年度 阪神高速グループの 主な取り組み

2022年10月25日
阪神高速道路株式会社
代表取締役社長 吉田 光市

目次

1. 営業状況
2. ネットワーク整備
3. リニューアルプロジェクト
 - ① 14号松原線 喜連瓜破付近 橋梁架替え工事
 - ② 4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）リニューアル工事
 - ③ 3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事
4. 安全・安心・快適への取組
5. 社会貢献活動等

1. 営業状況

営業状況（2022年度）

2022年度	4月	5月	6月	7月	8月
交通量 [※] （台/日） 〔2019年同期比〕	698,451 〔95.4%〕	692,825 〔99.2%〕	715,255 〔107.4%〕	699,026 〔93.7%〕	702,437 〔94.9%〕
料金収入 [※] 【税抜】 （百万円） 〔2019年同期比〕	14,438 〔95.1%〕	14,896 〔99.1%〕	14,703 〔107.7%〕	14,892 〔94.0%〕	15,019 〔94.7%〕

〔新型コロナウイルス感染症による影響〕

- ・上期は緊急事態宣言等の行動制限がなく、2019年同期比では、4月から新型コロナウイルス感染症による影響は弱まり改善が見られた。また、7月以降は感染者数の増加等による影響で5%強の減少となった
- ※ 6月は2019年の実績を上回っているが、これは2019年に開催されたG20大阪サミットによる大規模交通規制の影響によるもの

〔その他〕

- ・4/1～ 暫定車種間比率の終了に伴い、中型車と特大車の基本料金を変更
- ・6/1～ 14号松原線 喜連瓜破⇄三宅JCT間における約3年間の通行止めを開始

【特異事象】

2019年度

- 5月24日～6月3日 3号神戸線(湊川～京橋)でリニューアル工事により通行止め
- 6月27日～6月30日 G20 大阪サミットにより大規模交通規制
- 8月15日～8月16日 4号湾岸線・5号湾岸線の一部区間で台風10号の影響により一時通行止め

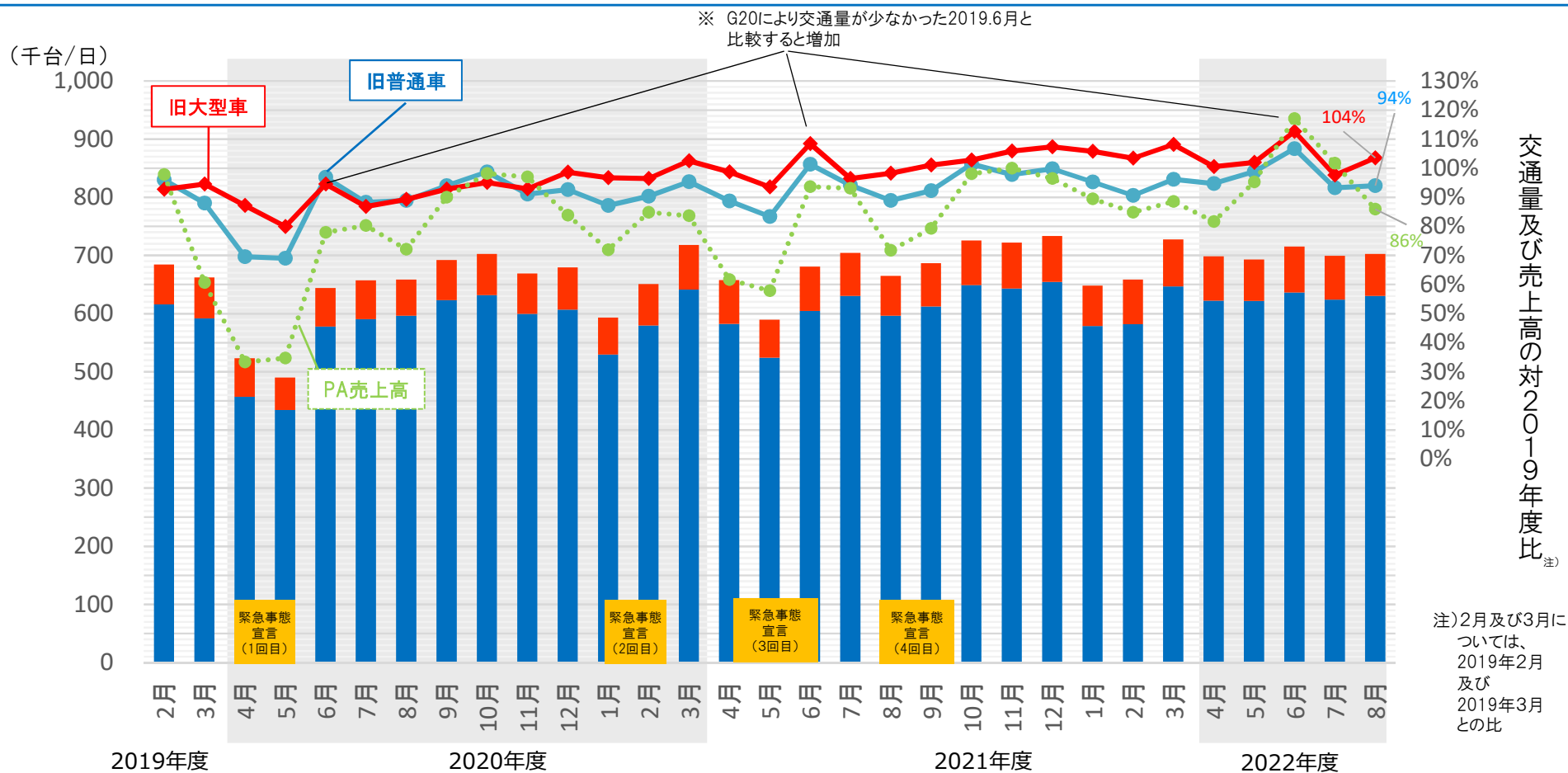
2022年度

- 4月15日～4月25日 3号神戸線(摩耶～芦屋)でリニューアル工事により通行止め

※_2020年3月29日以降は、6号大和川線（7.7km）開通後の実績

新型コロナウイルス感染症影響下における交通量等推移 (2020.2月～2022.8月)

- 新型コロナウイルス感染症の影響により交通量やPA売上高が減少。特に緊急事態宣言期間で顕著
- 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた期間においても旧大型車は旧普通車より落ち込みが小さい
- 2022年6月以降、喜連瓜破の通行止めや、再度の感染拡大の影響により交通量が落ち込んでいる



凡例

交通量 (左目盛り)

- 旧普通車: 軽・二輪、普通車、中型車
- 旧大型車: 大型車、特大車

交通量及び売上高の対2019年度比^{注)} (右目盛り)

- 旧普通車: 軽・二輪、普通車、中型車
- 旧大型車: 大型車、特大車
- PA売上高

(参考)PA内店舗閉鎖期間

- 泉大津PA(陸側) : 2020.3.10～2020.6.9
- 中島PA : 2020.3.15～2020.4.30
- 京橋PA : 2021.4.1～2021.5.16
- 朝潮橋PA : 2021.9.1～

2. ネットワーク整備

建設中路線の状況（1）～淀川左岸線（2期）、淀川左岸線延伸部～



淀川左岸線（2期）

- 大阪市より受託している海老江地区及び豊崎地区の工事（開削トンネル・換気所・橋梁）では橋脚工、桁架設工および掘削工等を実施中
- 大阪・関西万博会場へのアクセスルートとしての暫定利用に向け、共同事業者である大阪市とともに事業推進

淀川左岸線延伸部

- 豊崎地区では地中障害物撤去工事等を実施中
- トンネル部では有識者の助言を踏まえ設計検討、堤防・道路一体構造の安全性等の検討を実施中



鋼管集成橋脚の施工状況

橋桁の架設状況

換気所掘削工の実施状況

河川内橋脚基礎工の実施状況

換気所部の施工状況

地中障害物撤去工事の実施状況



建設中路線の状況（2）～大阪湾岸道路西伸部～

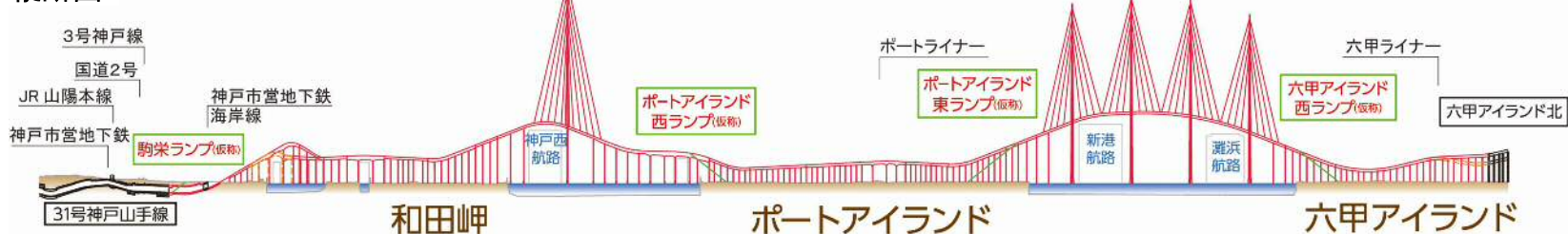


大阪湾岸道路西伸部

- 駒栄地区では開削トンネル工事に於いて函体工を実施中
六甲アイランド地区では橋梁下部工事に於いて準備工（樹木撤去等）を実施中
- 海上長大橋では有識者委員会に於いて橋梁形式が選定され、2019年12月に公表
基礎構造をはじめ、上部構造に対する耐震、耐風、景観等の観点に於いて、有識者の助言を踏まえ詳細検討を実施中



縦断面図



3. リニューアルプロジェクト

- 都市内の交通課題を解決するため、1号環状線や11号池田線などの放射路線の整備からはじまった阪神高速道路。現在、総延長の約4割にあたる路線が開通から40年を超えている
- 現在、大阪都市再生環状道路など、関西経済発展に不可欠な広域ネットワークの整備に努めているところであり、2020年3月の大和川線全線開通など着実に進展しているところ
- 100年先も安全・安心・快適にご利用いただくため、新たなネットワークを活用しつつ、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト（大規模更新・修繕事業）」を推進



■ 29年以下(破線は建設中路線) ■ 30～39年 ■ 40年以上

(2022年3月末時点)

高速道路リニューアルプロジェクト ～主な実施状況～



- 大規模更新事業 6 箇所のうち、3号神戸線湊川付近、14号松原線喜連瓜破付近及び15号堺線湊町付近の3箇所では施工中
- 過去の車線拡幅工事で設置した縦目地（継ぎ目）が原因で損傷及び異常音が生じている16号大阪港線（西行）阿波座付近において、縦目地を撤去する大規模修繕工事を実施中
- 4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）で2022年11月15日から10日間、終日通行止め工事を実施予定
- 3号神戸線（京橋～摩耶）で2023年春に終日通行止め工事を実施予定

事業箇所と主な進捗状況

- : 大規模更新箇所(約5km)
- : 大規模修繕箇所(約86km)

3号神戸線 湊川



新設橋脚梁架設

- 耐久性の向上及び最新の耐震基準への適合のため、既設橋脚間に新たな橋脚を7基設置する工事を実施中
- 2基は橋脚梁架設完了

15号堺線 湊町 (1972年開通)



掘削状況

- 先行施工分（全9基の鋼製基礎のうち3基を対象）のうち1基は路面覆工完了し掘削工に着手
- 2022年10月より既設保護コンクリート撤去中
- 残り2基については土留工及び路面覆工実施中



16号大阪港線 阿波座 (1997年車線拡幅)



縦目地撤去

- 縦目地構造を解消し、安全性の向上、騒音の低減を図るため、中央大通（四つ橋筋～なにわ筋間）にて、梁拡幅等の工事を実施中
- 2022年6月より高速上車線規制により高欄・床版撤去中

14号松原線 喜連瓜破 (1980年開通)



仮設桁架設

- 2022年6月より松原線の一部区間にて上下線通行止めをし、橋梁全体を鋼製の連続桁へ架け替える工事を実施中
- 撤去のための仮設桁を架設中

14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（1）～通行止め工事概要～



○14号松原線喜連瓜破付近で長居公園通・瓜破交差点をまたぐ橋梁の架替え工事を実施しております

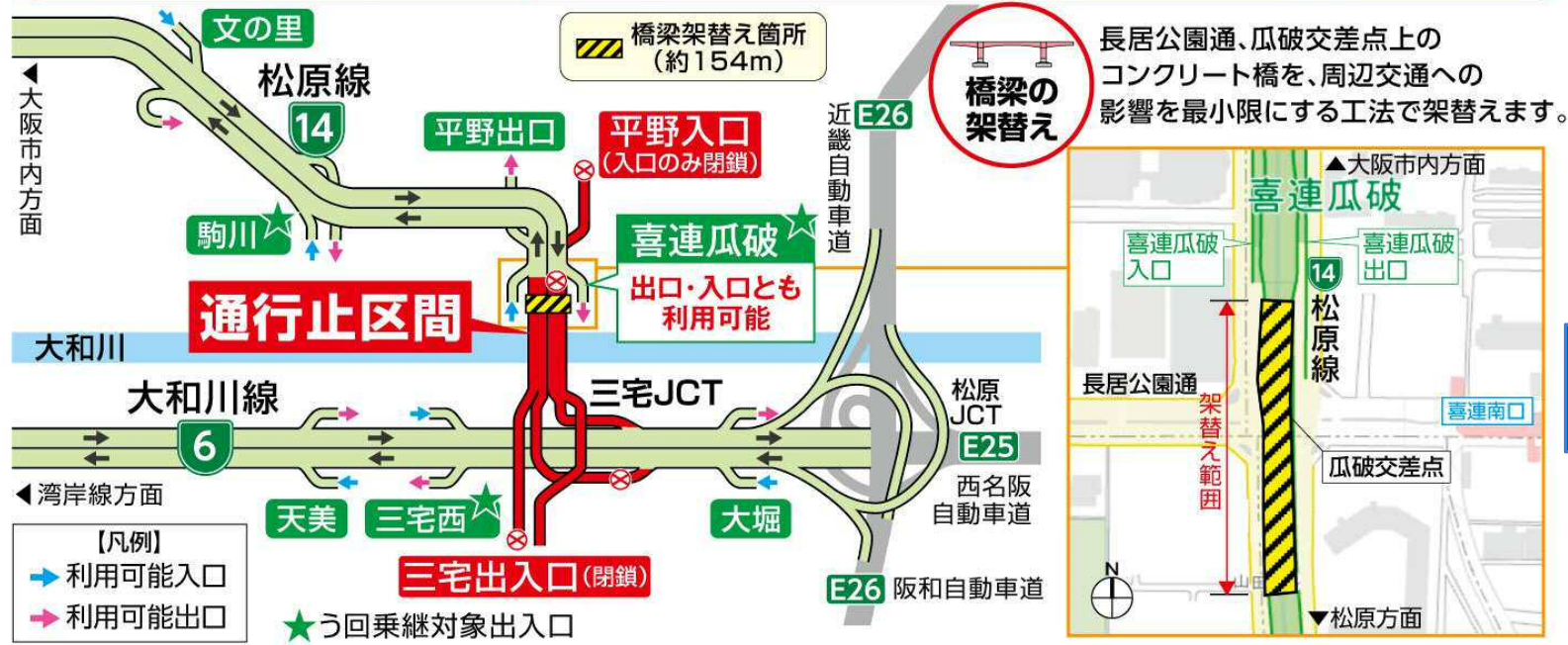
終日通行止

2022年6月1日水 AM4:00

2025年3月末(予定) 約3年間

14 松原線

喜連瓜破 上下線 ↔ 三宅



詳しくは
特設サイト
をご覧ください



＜施工ステップ＞

- ① 仮設桁の敷設
- ② 既設コンクリート橋梁の撤去
- ③ 鋼製橋脚の架設 (夜間)
- ④ 鋼製橋桁 (側径間) の架設 (夜間)
- ⑤ 鋼製橋桁 (中央径間) の架設 (夜間)

14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（2）～進捗状況～

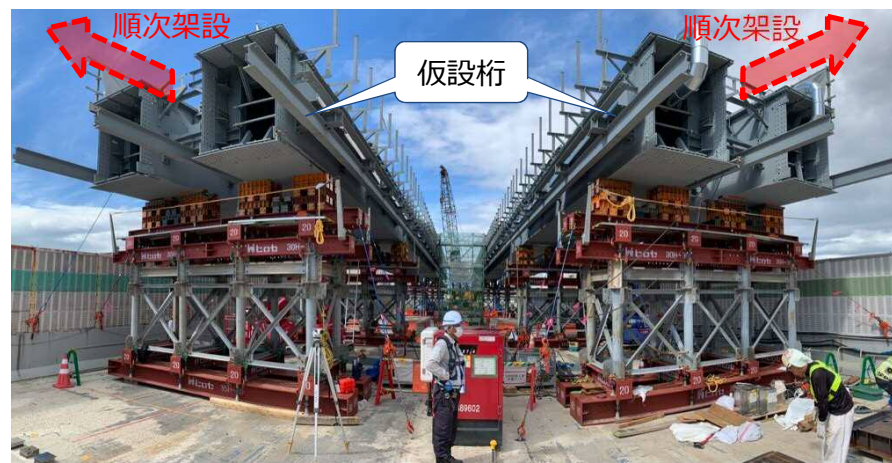


- 6月1日より本線を通行止めし、既設橋梁の舗装及び中央分離帯の撤去等、既設橋梁撤去の事前作業を実施しました
- 7月下旬より本線上で既設橋梁撤去用の仮設桁の組み立てを行っており、第4四半期頃から既設コンクリート橋梁の撤去に本格着手予定です

<既設橋梁撤去用の仮設桁の設置状況>



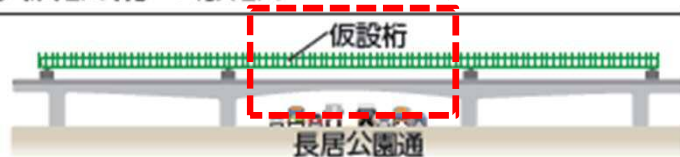
(長居公園通 西側より)



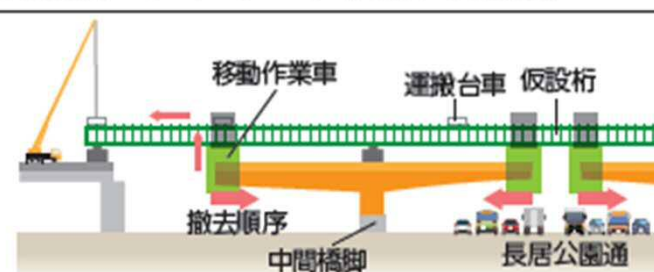
(高速道路本線上)

<今後の施工ステップ>

① 仮設桁の敷設



② 既設コンクリート橋梁の撤去



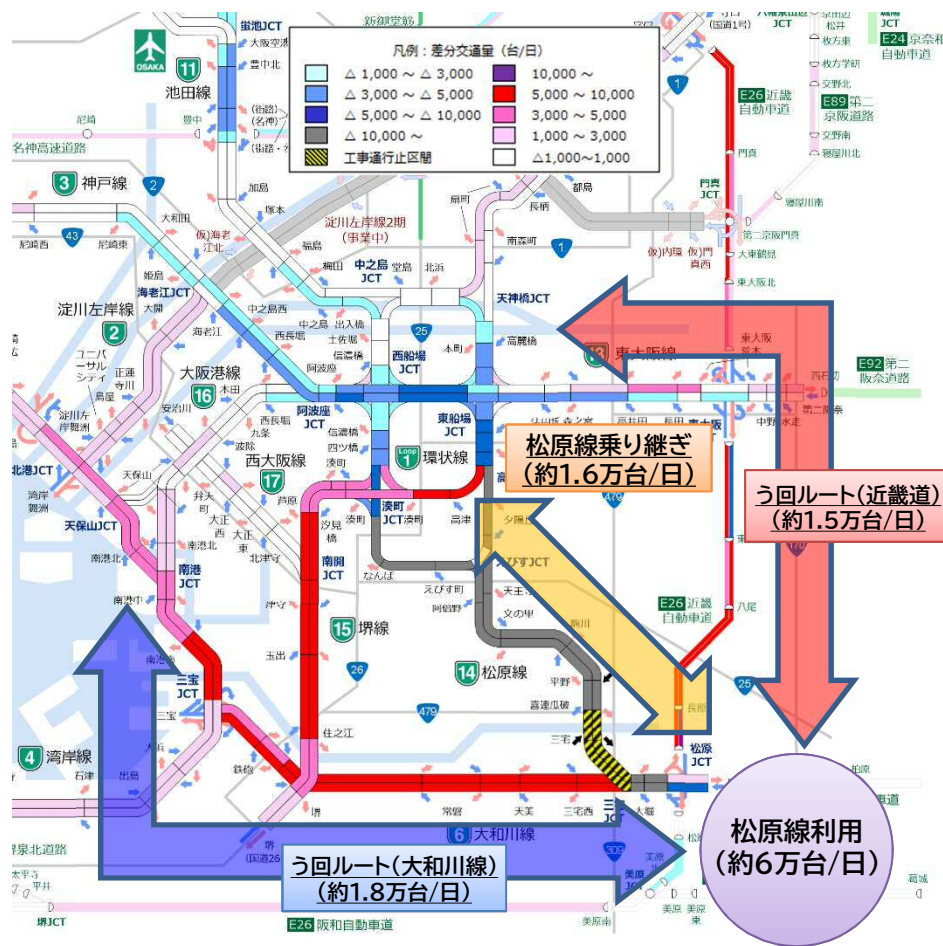
(第4四半期ごろから)

14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（3）～高速道路の交通状況～



- 交通量は、高速道路を利用した広域う回ルートにあたる大和川線～湾岸線・近畿道等や、大阪港線・堺線等で増加傾向となりました
- 現在の広域う回ルートの渋滞状況は、東大阪線・大阪港線、近畿道を中心に増加傾向ですが、大和川線～湾岸線での渋滞増加は限定的となっております
- 引き続き広域う回へのご協力、大和川線～湾岸線ルートのご利用をお願いします

■ 交通量の変化 <工事前 (5/23~27) vs通行止 (9/26,28-30) ※平日平均>



■ 渋滞量の変化 <工事前 (5/23~27) vs通行止 (9/26,28-30) ※平日平均>



14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（4）～一般道の交通状況①～



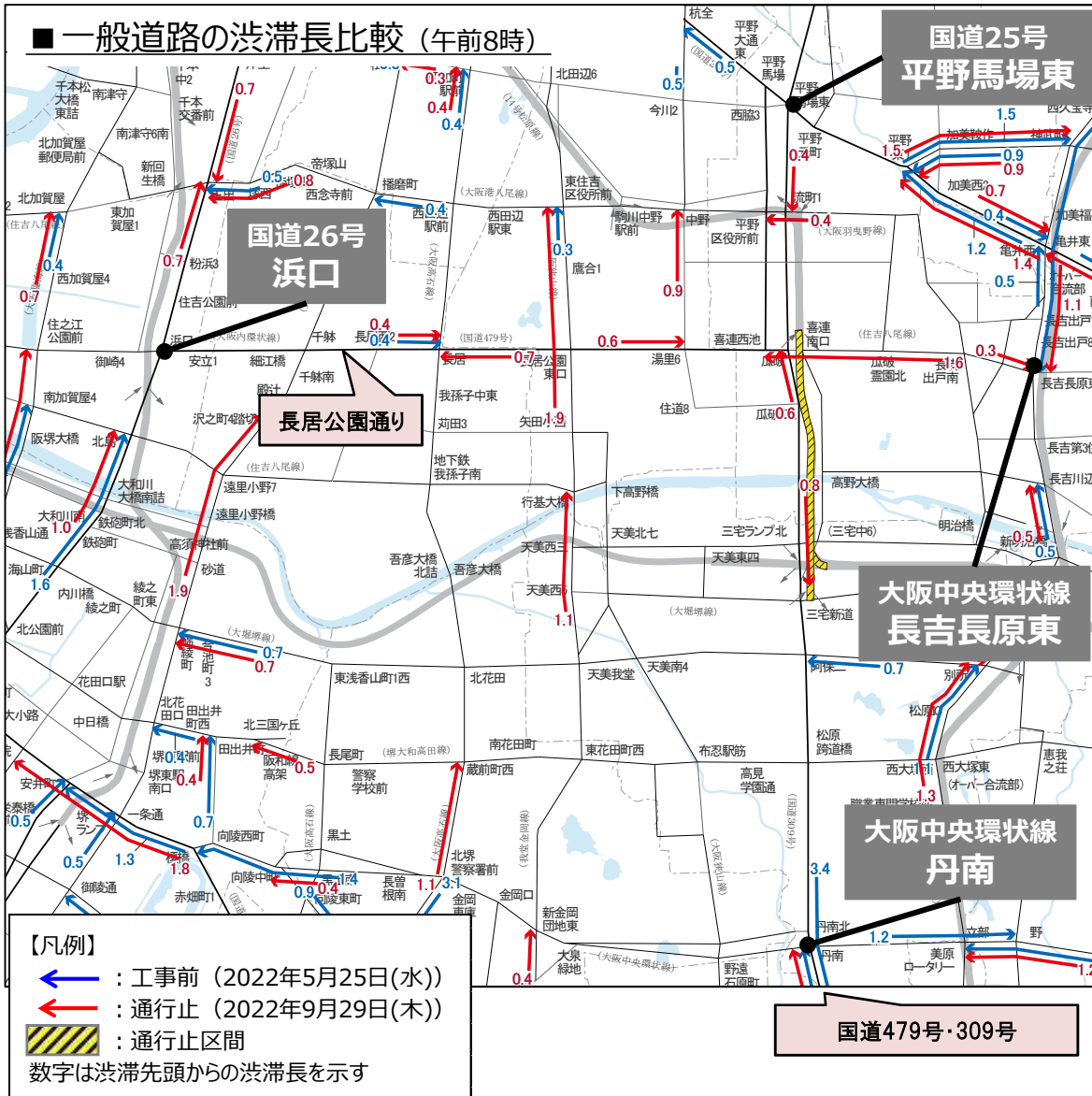
○大和川線等への広域う回に転換された一方で、一部の交通は、南北方向の一般道を中心に分散しており、各路線とも交通量が増加しています



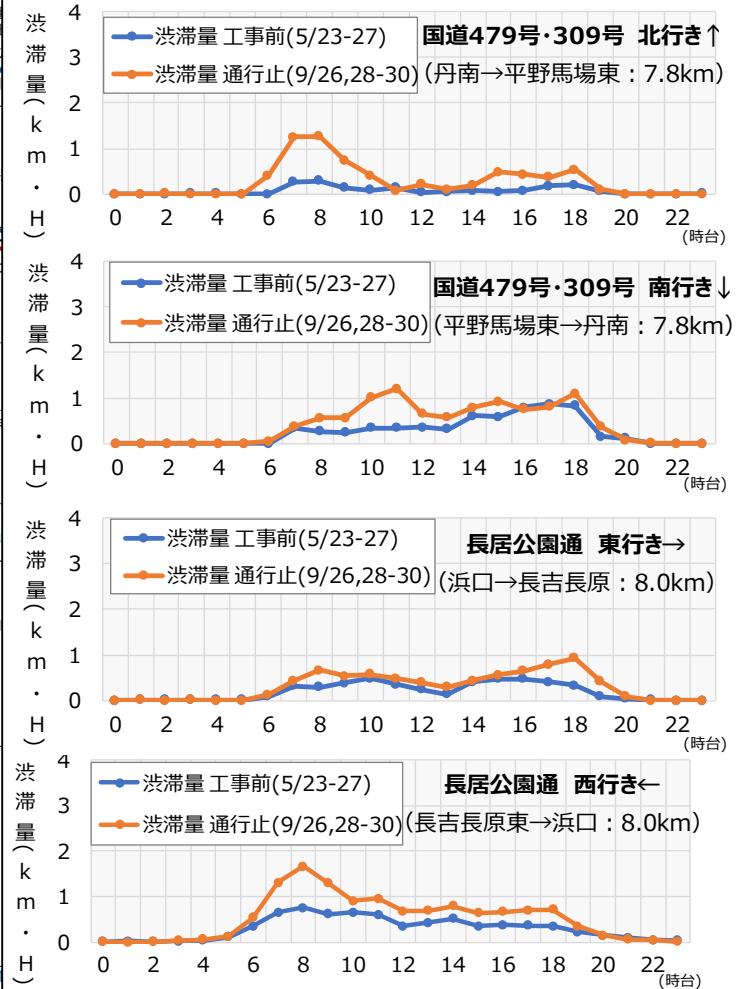
14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（5） ～一般道の交通状況②～



- 一般道の交通量が増加した結果、南北方向の一般道を中心に渋滞が増加しています
- 今後も定期的に交通状況モニタリングを行い、交通影響の確認をしてまいります



■ 一般道路の渋滞量の時間推移



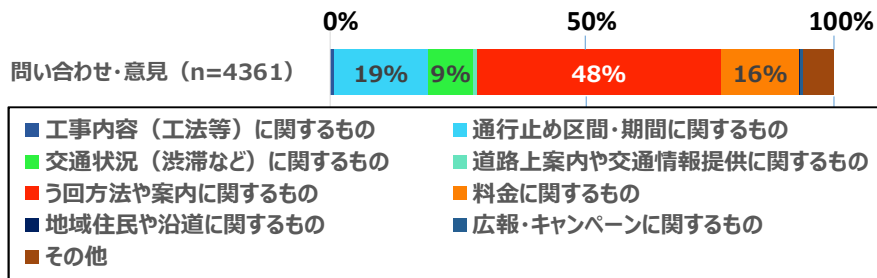
出典:「渋滞統計システム」JARTIC

14号松原線喜連瓜破付近 橋梁架替え工事（6）～お客さまへの対応～



○お客さまから、う回方法や交通案内に対してのご意見を多く頂いております。道路情報板による所要時間情報の提供、特設サイト・SNSによる詳細案内の配信、現地での案内強化等を今後も実施して参ります

＜お客さまから寄せられたご意見等の内訳(6/1～9/30)＞



＜SNSを利用した情報発信＞



＜う回路ご利用時の所要時間表示 (NEXCO西日本管内)＞

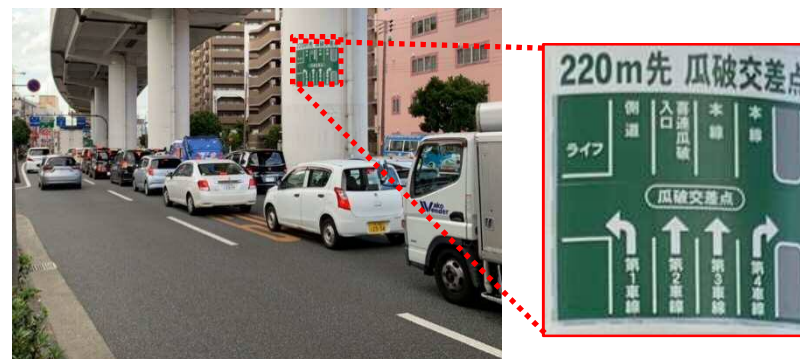


(阪和道)



(西名阪道)

＜車線構成を分かりやすく明示する案内の追加設置(瓜破交差点南側)＞



4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）リニューアル工事（1）～工事の概要～



- ▼工事期間：2022年11月15日（火）午前4時～11月25日（金）午前6時（10日間）
- ▼工事区間：4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）上下線（延長6.7km）
- ▼通行止め出入口：岸和田南入口（南行）、貝塚入口（南行）、貝塚出口（北行）
 泉佐野北出口（南行）、泉佐野北入口（北行）
 泉佐野南出口（南行）、泉佐野南入口（北行）
 りんくうJCT（関空方面／阪和道方面）



- 4号湾岸線は1994年に関西国際空港の開港にさきがけて、りんくうJCTまで供用し、**供用後28年**が経過しており、鋼床版の疲労対策が必要
- 開通後、大規模な舗装補修工事を実施しておらず部分的な補修で対応している状況であり、**4号湾岸線の他の区間と比較して舗装損傷の発見件数が多くなっている**
- 安全・安心・快適を未来につなげるため、鋼床版部におけるSFRC舗装への打ち換えなど、高速道路の長寿命化等に向けた4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）リニューアル工事を実施

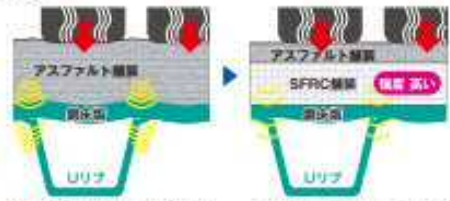
構造物の長寿命化(リニューアル)

鋼床版部におけるSFRC舗装への舗装打ち換え

鋼床版の疲労き裂が発生している箇所においては、既存のアスファルト舗装を剛性の高い鋼繊維補強コンクリート(SFRC)に置き換えることにより鋼床版の応力を軽減し、疲労耐久性を向上させ、長寿命化を図ります。



SFRC施工状況



【通常のアスファルト舗装の場合】		【SFRC舗装を実施した場合】	
強度	低い	強度	高い
鋼床版疲労力	大きい	鋼床版疲労力	小さい
疲労耐久性	低い	疲労耐久性	高い

通常のアスファルト舗装とSFRC舗装の比較



鋼床版き裂損傷状況



舗装損傷状況

コンクリート床版の防水機能を向上

舗装の下にあるコンクリート床版のひび割れに対して、浸透性の高い防水材料を塗布し、さらにもう一層の防水層を組み合わせた「高性能床版防水」を実施します。床版への雨水の進入を抑制し、コンクリート床版の長寿命化を図ります。



安全性・走行性の向上

舗装打ち換え

通行止め区間内における舗装を全面的に打ち換えます。平坦性の回復に加えて、雨天時でも視認性の良い排水性舗装、カーブ区間などですべりにくい密粒ギャップ舗装、伸縮継手の取替えなどを施工することにより、走行性の向上を図ります。



4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）リニューアル工事（3）～工事情報の提供～



○「4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）のリニューアル工事特設サイト」を開設

特設サイトURL：<https://www.hanshin-exp.co.jp/renewal/wangan2022/>

通行止め詳細情報や交通影響予測、工事の進捗状況などをご確認いただけます。

○マスメディア（テレビCM、ラジオCM、新聞広告）やインターネット広告、SNSを用いた配信、リーフレット・ポスターの配布や横断幕・看板等の設置による広報に加えて、仮設情報板にて迂回経路の所要時間をご確認いただけます。

○影響が大きいと考えられる関西国際空港をご利用される方にもお知らせするため、空港HPや空港内にて広報



<4号湾岸線（貝塚～りんくうJCT）のリニューアル工事特設サイト>



<YouTubeでの事業概要動画配信>



<横断幕>



<関西国際空港内での広告掲出>



<関西国際空港HPでのお知らせ>



<仮設情報板設置イメージ>



<三寶JCTでの表示例>

3号神戸線（京橋～摩耶）リニューアル工事（1）～工事計画概要～



○3号神戸線（京橋～摩耶）間は、供用から50年以上経過しており、床版の損傷をはじめ、前回リニューアル工事（2010年）から長期間経過したことによる舗装等の損傷が顕在化しているため、終日通行止めによるリニューアル工事を実施予定

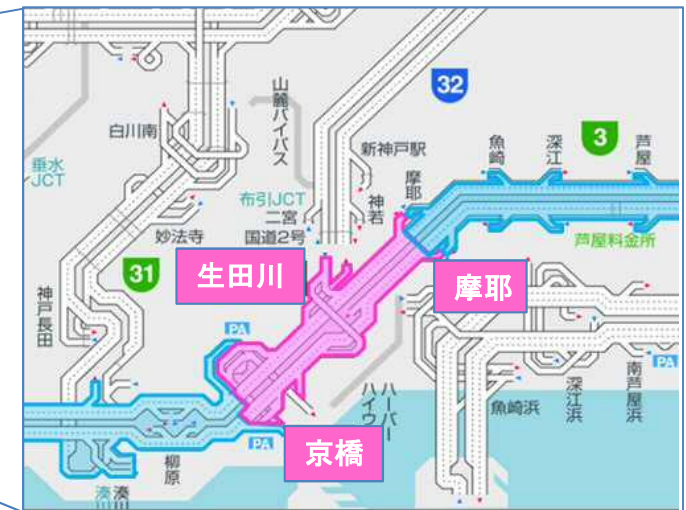
【時期】2023年5月～6月（約3週間）予定

【区間】阪神高速3号神戸線（京橋～摩耶） 上下線 約4.2km



【通行止め出入口等】

- 上り：京橋（東行）入口、生田川（東行）出入口、摩耶（東行）出口、京橋PA（東行）
- 下り：京橋（西行）出口、生田川（西行）出入口、摩耶（西行）入口、京橋PA（西行）



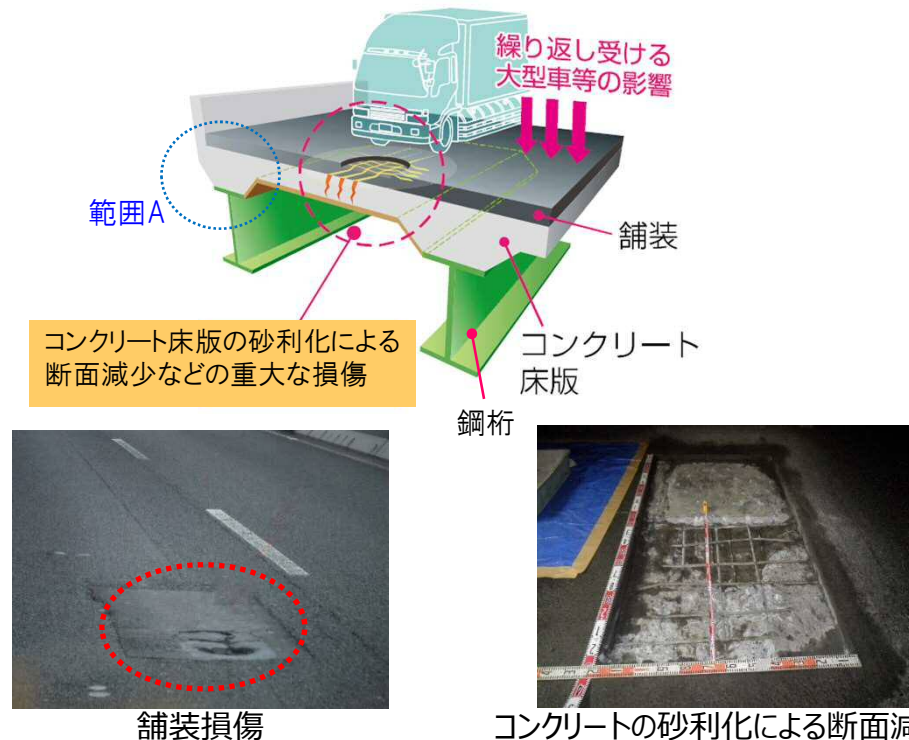


○コンクリート床版取替

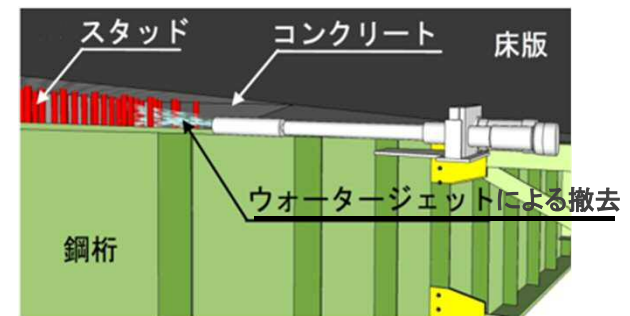
- ・京橋～摩耶間は供用後50年以上が経過し、コンクリート床版への損傷（砂利化による断面減少やコンクリート強度の低下など）やそれに伴う舗装損傷が繰り返し発生
- ・損傷がさらに進展すると、路面陥没などの致命的な損傷につながる恐れがあるため、抜本的に取替を実施することでサステナブルな高速道路を目指します
- ・お客さまへの影響を最小限に抑えるために、可能な限り事前に実施できる工事を通行止め前に行うなど、通行止め期間の大幅な短縮を図りますが、抜本的に取替を実施するためには約3週間の期間が必要となります

○SFRC舗装、高性能床版防水、ジョイントレス化、舗装補修、伸縮継手補修を実施

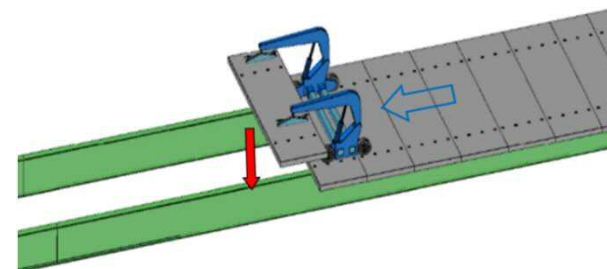
■ コンクリート床版損傷状況



■ 通行止め期間前の撤去作業のイメージ（範囲A付近）



■ コンクリート床版取替イメージ



4. 安全・安心・快適への取組



新型コロナウイルスの影響により実施を見合わせておりました「阪神高速ETC乗り放題パス」を約2年半ぶりに再開しました

今回は、ご家族でご利用いただきやすい秋の行楽シーズンから春にかけて約6ヶ月間にわたり販売し、お客さまサービスの向上、関西の地域振興に努めてまいります

◆商品

- ・商品名 **土日祝限定 阪神高速ETC乗り放題パス2022**
- ・期間 2022年9月17日（土）～2023年3月26日（日）の計59日間 ※一部対象除外日あり
- ・対象 ETCシステムを利用する普通車、軽・二輪
- ・価格

	全地区	地区別（東・西）
普通車	1,680円	1,110円
普通車（ETC2.0）	1,600円	1,050円
軽・二輪	1,420円	960円
軽・二輪（ETC2.0）	1,340円	910円



- ・内容 お客さまが申し込まれる指定日について、定額で阪神高速道路が1日乗り放題
※阪神高速の沿線施設でご利用いただける優待クーポンを提供
- ・設定条件 （利用回数）1枚のETCカードで最大10回 （定員）1日、4,000名様限定

5. 社会貢献活動等

中之島エリアにおける橋脚ライトアップの開始について

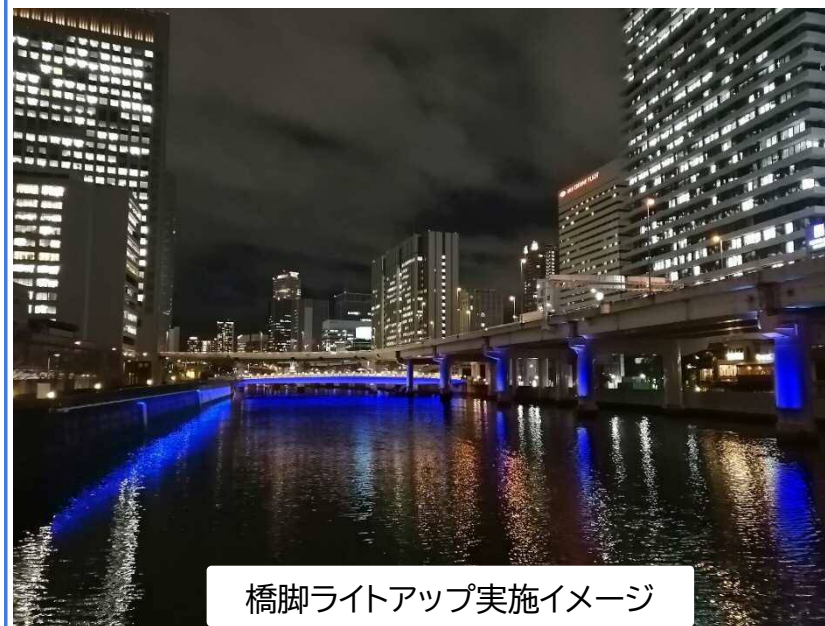
2025年開催予定の大阪・関西万博に向け、良好な夜間景観の形成による賑わい創出に協力していくため、周辺地域や他のライトアップと協調・連携しつつ、水都大阪の中心地である中之島・堂島川地区において夜間の**阪神高速の橋脚ライトアップ**を開始します。

実施区間:中之島・堂島川地区(下図)

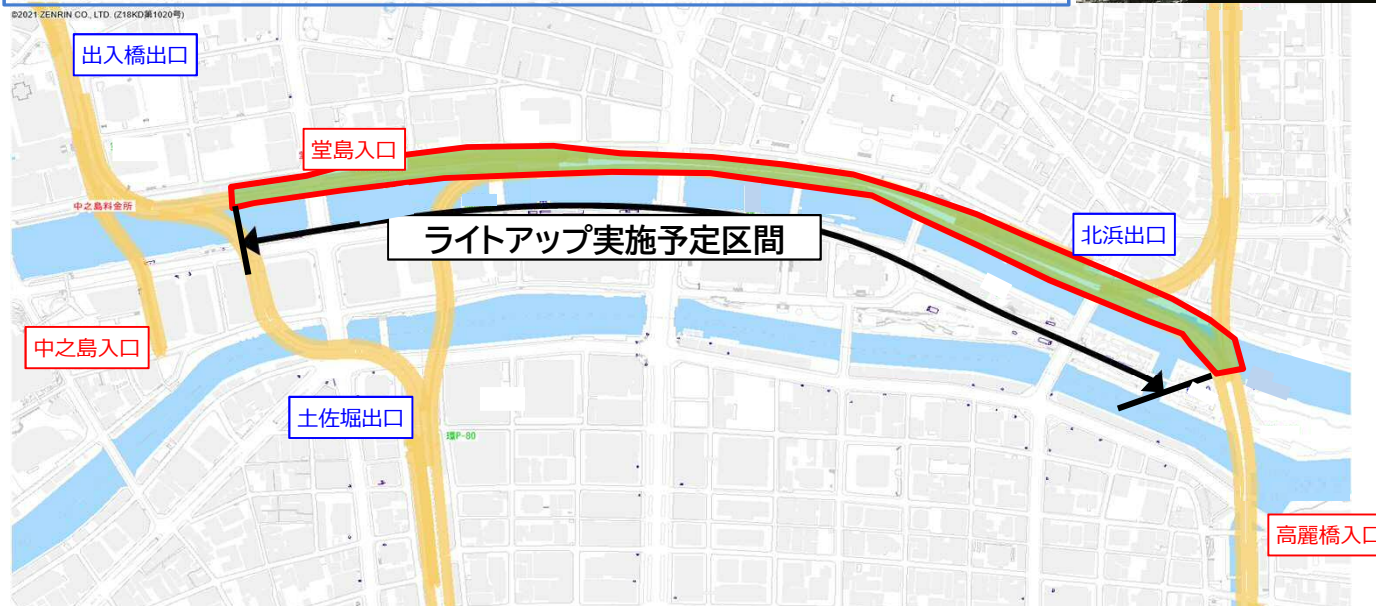
開始日時:2022年12月14日17:00 (予定)

2033年3月まで継続予定

OSAKA光のルネサンス2022とタイアップして開始。
フルカラーLEDを装備、アウェアネスカラーライトアップにも対応可能。



橋脚ライトアップ実施イメージ



- 昨年4月にスタートしました本プロジェクトは、市民団体が阪神高速道路沿線で行う公益的な活動に対し、公募により助成を実施するもので、持続可能な開発目標（SDGs）の目標の1つである「17.パートナーシップで目標を達成しよう」で示されているように、協働により社会課題の解決を図り、地域・社会の持続的発展及びSDGs達成へ貢献していくものです
- 第2回助成として、3月1日から4月20日まで3つのテーマ（①安全・安心なまちづくり ②持続可能な環境づくり ③次世代を担う人づくり）に沿った事業プランを募集したところ、計27事業の応募をいただきました。これらを厳正に審査し、以下の8事業へ総額400万円の助成を実施しました

団体名	事業名称
一般社団法人 イドミイ	小中学生向け・SDGs アクション実践機会提供事業
特定非営利活動法人 大阪海さくら	大阪湾でアマモを育て海の生物を知ろう、淀川ゴミ拾い『大阪海さくら』
特定非営利活動法人 O'hana 親と子の絆を育むお手伝い	家庭訪問による育児支援活動の基盤・ネットワークづくり
NPO法人 こうのとり unit	パパの育児参画と妊婦・母児の災害対応
特定非営利活動法人 ここ	不登校の子どもたちの学校外の学びの場「フリースクールここ」で就労体験ができる子どもカフェ×地域の居場所
NPO法人 JAE	外国人児童・地域の飲食店の協働プログラムの他地域展開
ナッツワークス（NUTsWoRKs）	地域で取り組む、荒廃竹林の資源活用、活動周知に向けた取り組み
東お多福山草原保全・再生研究会	東お多福山の生物多様性豊かなススキ草原の保全・再生と活用

（団体名の50音順）



第2回助成事業の概要は、当社HP（企業情報サイト CSR情報内）をご覧ください
https://www.hanshin-exp.co.jp/company/csr/challenge_project/



第2回阪神高速フォトコンテストの受賞作品決定について

写真撮影を通じて、広く一般のお客さまに、阪神高速道路を身近に感じ、親しみを持っていただくとともに沿線地域の魅力を再発見していただくことを目的に実施しました、

第2回阪神高速フォトコンテスト
受賞作品は右のとおり決定しました。

実施方法

募集対象：一般のお客さま
テーマ：「阪神高速のある風景」

募集期間

2021年11月1日～
2022年8月31日

たくさんのご応募

ありがとうございました。

阪神高速では、第3回フォトコンテストを実施予定です。コンテスト詳細は決定次第、ホームページ等でお知らせします。皆さまのご応募お待ちしております！

最優秀賞作品

「夕照のとき」

岡本一高様（京都府）



優秀賞作品



「キャンドルナイト」

笠井 忠様（奈良県）



「がんがら火祭りと新猪名川大橋」

菅野 亘様（兵庫県）



「赤い登り龍」

玉井勝典様（兵庫県）